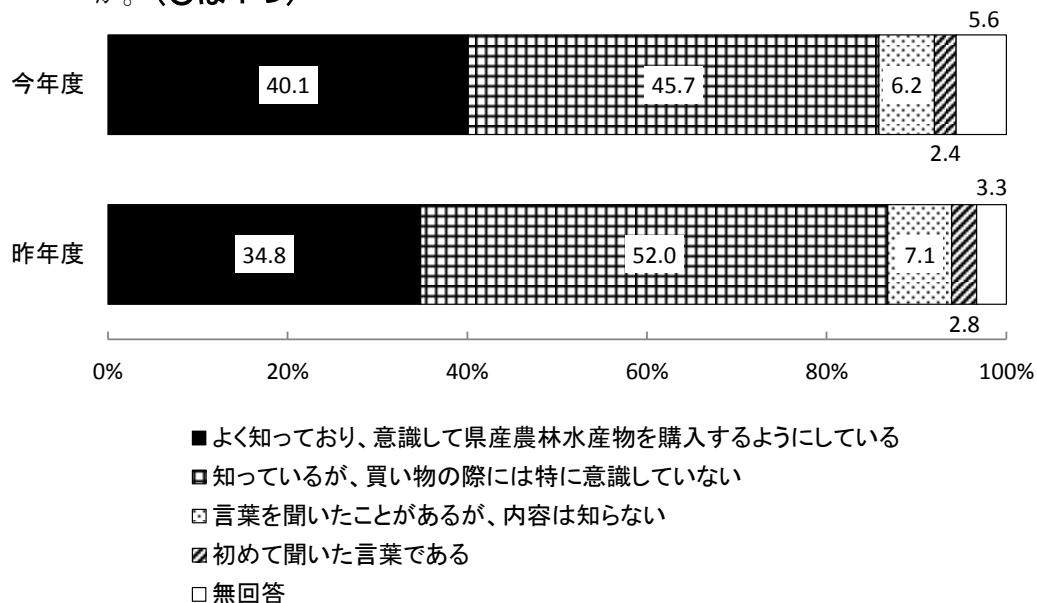


14. 地産・地消の推進について

14-1. 「地産・地消」の認知状況

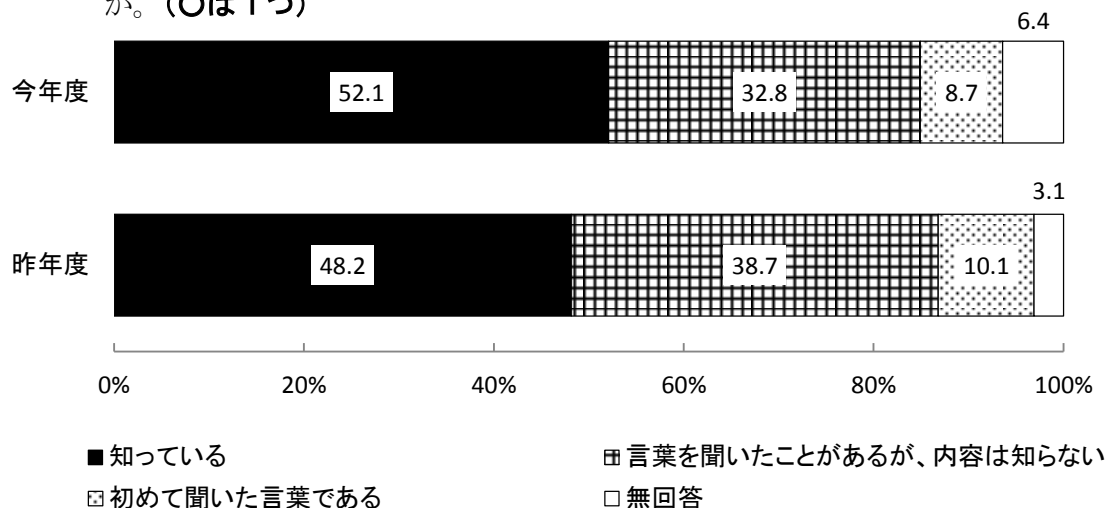
Q14-1 県内で生産された農林水産物を県内で消費する「地産・地消」についてご存じですか。(〇は1つ)



「地産・地消」の認知状況について、「知っているが、買い物の際には特に意識していない」が45.7%と最も高く、次いで「よく知っており、意識して県産農林水産物を購入するようにしている」が40.1%、「言葉を聞いたことがあるが、内容は知らない」が6.2%、「初めて聞いた言葉である」が2.4%の順となっている。昨年度と比較すると、「知っているが、買い物の際には特に意識していない」が6.3ポイント低下し、「よく知っており、意識して県産農林水産物を購入するようにしている」が5.3ポイント上昇している。

14-2. 「やまぐちブランド」の認知状況

Q14-2 県産農林水産物等の需要拡大を進めるため、味や品質に優れる「やまぐちブランド」の育成に取り組んでおり、現在、「萩たまげなす」や「やまぐちのあまだい」など約100商品が登録されています。あなたは、この「やまぐちブランド」をご存じですか。(〇は1つ)



「やまぐちブランド」の認知状況について、「知っている」が52.1%と最も高く、次いで「言葉を聞いたことがあるが、内容は知らない」が32.8%、「初めて聞いた言葉である」が8.7%の順となっている。昨年度と比較すると、「知っている」が3.9ポイント上昇し、「言葉を聞いたことがあるが、内容は知らない」が5.9ポイント低下している。